

製品名: Rabr ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16819**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	49kDa

抗原情報

遺伝子名	AGFG2
別名	AGFG2; HRBL; RABR; Arf-GAP domain and FG repeat-containing protein 2; HIV-1 Rev-binding protein-like protein; Rev/Rex activation domain-binding protein related; RAB-R
遺伝子 ID	3268.0
SwissProt ID	O95081
免疫原	抗血清はヒト AGFG2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 91-140

背景

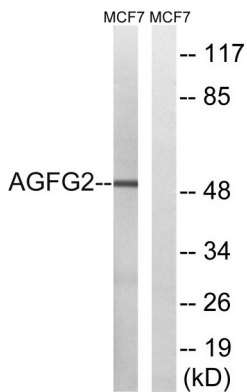
FG リピート 2 を有する ArfGAP (AGFG2) Homo sapiens この遺伝子は HIV-1 Rev 結合タンパク質 (HRB) ファミリーのメンバーで

あり、1つのArf-GAPジンクフィンガードメイン、複数のphe-gly (FG) モチーフ、および4つのasn-pro-phe (NPF) モチーフを含むタンパク質をコードします。このタンパク質はEps15相同性 (EH) ドメインと相互作用し、タンパク質およびRNAの核質間輸送を媒介するRev輸出経路において役割を果たします。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されていますが、その生物学的妥当性は未だ確立されていません。[RefSeq提供、2013年2月],ドメイン: FGリピートと4つのN-P-Fリピートを含む。、類似性: 1つのArf-GAPドメインを含む。、サブユニット: EPS15Rと相互作用する。、

研究分野

-

画像データ



AGFG2抗体を用いたMCF-7細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。